

臨床研究のお知らせ

R4年6月30日作成 第1版

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	心房細動に対するカテーテルアブレーション術前の肺静脈-左心房 3D-CT において撮影体位が造影効果に与える影響
	実施予定期間	倫理審査承認後（ 2022年7月13日 ）～ 2023年3月31日
	研究の概要	カテーテルアブレーション術前の肺静脈-左心房 3D-CT において撮影体位の違いが、CT 画像の造影効果に与える影響について調査します。
	対象患者	2021年4月1日～2022年6月30日および放射線診断科において、肺静脈-左心房 CT をされた患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する 試料・情報及び個人 情報の保護につ いて	本研究は、既存の診療情報（CT画像）のみを使用します。 本研究により得た患者情報は、個人が特定されないよう不可逆匿名化処理を行います。 また、本研究で得た情報の、他機関への提供はありません。	
③ 利用する者の範囲	放射線診断科 診療放射線技師 主任 稲田 智	
④ 試料・情報の管理 責任を有する者	同上	
⑤ 試料・情報の提供 停止について	本研究の対象患者に該当する可能性がある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、⑥の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。	
⑥ ⑤の受付	⑤ について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 放射線診断科 主任 稲田 智 TEL（代表）：082-254-1818（内線：2001 CT室） （平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		